



衆議院小選挙区選出議員選挙(大分県第
選挙公報掲載文原稿用紙

区)	候補者氏名		岩屋たけし	
	連絡責任者	氏名	岩屋恒久	
		住所	別府市野口元町 1-3 フジヨシビル 2 階	
		電話	(0977) 21-1781	



未来への責任を果たすための 岩屋たけし 8つの取り組み

それぞれの政策毎に
岩屋たけしがビデオ
で説明しています。
是非ご覧ください。



■激動する世界の中で日本の平和と国益を守る
現実的でバランスの取れた外交と、着実な防衛努力によ
って、日本の平和と国益を守り抜きます。

■社会保障制度を持続可能な形へ改革する
人口減少・少子高齢化に対応するため、国民的議論を通じ
て「税と社会保障の一体改革」を進めます。

■防災庁を設立し、災害に強い国をつくる
防災庁を新設し、迅速な対応体制と国土強靱化を一体
的に進めます。

■外国人との秩序ある共生社会を築く
共生に必要な支援を充実させる一方、違法外国人には
厳格に対応します。

■物価高に負けない賃上げと成長を実現する
一時しのぎではなく、成長分野への重点投資で日本経済
の底力を高めます。円安是正にも取り組みます。

■令和の地方創生」を本気で進める
臨時交付金に頼らず、地方が自由に使える安定的な税財
源を確保し、地域の自立と活性化を支えます。

■大分の未来を支える交通インフラを整える
豊予海峡トンネル構想の推進、東九州新幹線の格上げ、
中津・日田道路、中九州道路の早期完成を目指します。

■観光立国・観光立県を実現する
2030年にインバウンド6000万人と、
温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録を目指します。


昭和32年8月24日別府市生まれ。早稲田大学政経学部政治学科卒業後、代議士秘書を経て大分県議会議員初当選（29歳）
平成2年に衆議院議員初当選（現在10期目）防衛大臣政務官・外務副大臣・自民党国防部長などを経て、平成30年に
安倍内閣にて防衛大臣 令和6年石破内閣にて外務大臣に就任 現在は、「観光産業振興議員連盟」会長・全国温泉議連 幹事長
アニマルウェルフェア（動物福祉）を考える議連 会長

未来への責任。

日本を、正しく前へ

国際政治や国政が大きく動く局面では、
声の大きさより、判断の確かさが求められます。
私はこれまで、外交・安全保障の分野で国の進路を
左右するような重い決断に耐える経験をして
まいりました。

いま、この国に必要なのは、他者を攻撃し、あげつらつ政治
ではなく、他者に常に眼差しを向ける包摂の政治です。
パフォーマンズに走らず、騒ぎ立てず、
多くの人の声に静かに耳を傾けて間違いない道を選ぶ。
私はこれからも、この国の「未来」に責任を持ち続けます。



大分3区

写真

いわや
岩屋
たけし

大分3区・自民党公認

※欄は記入しないでください

※受付日時	※受付番号	※受 付 者

大分県選挙管理委員会